

令和元年度 第10回天竜区協議会

次第

日時：令和2年1月29日（水）

午後2時00分から

会場：天竜区役所 21・22 会議室

1 開 会

2 会長あいさつ

3 区長あいさつ

4 議 事

（1）答申事項

ア 浜松市春野犬居スポーツ広場・浜松市春野熊切スポーツ広場の廃止について【資料1】

イ 浜松市旧天竜地域自治区ふるさとづくり事業基金の廃止について【資料2】

（2）協議事項

ア 令和元年度地域力向上事業「市民提案による住みよい地域づくり助成事業」について【資料3】

イ 天竜区協議会新委員推薦案について【資料4】

（3）その他事項

地域課題について

5 その他

（1）次回開催予定

日時 令和2年2月25日（火）午後3時

会場 二俣協働センター ホール

6 閉 会

【資料 1】

第 1 1 号様式

諮問事項に対する答申書

天竜区協議会

件 名	浜松市春野犬居スポーツ広場・浜松市春野熊切スポーツ広場の廃止について
諮 問 内 容	1. 現在の利用状況を踏まえ、浜松市春野犬居スポーツ広場及び浜松市春野熊切スポーツ広場は、令和 2 年 3 月末をもって廃止する。 2. 浜松市春野犬居スポーツ広場は、令和 2 年 4 月以降、管理主体を地元自治会連合会に変更する。 3. なお、これら方針については、地元自治会連合会及び利用者団体と協議し了承を得ている。
答 申	諮問内容について審議の結果、適切であると認めます。
備 考	

【資料 2】

第 1 1 号様式

諮問事項に対する答申書

天竜区協議会

件 名	浜松市旧天竜地域自治区ふるさとづくり事業基金の廃止について
諮 問 内 容	1. 令和元年度、天竜ボート場競技艇購入事業の財源として基金を充当することに伴い、基金残高が 0 円となることが見込まれ活用が終了することから、当該基金を廃止するもの。 2. 令和 2 年 3 月 31 日をもって、浜松市旧天竜地域自治区ふるさとづくり事業基金に関する条例を廃止する。
答 申	諮問内容について審議の結果、適切であると認めます。
備 考	

【資料 3】

第9号様式

區 協 議 會

区 分	☐ 諮問事項 ☒ 協議事項 ☐ 報告事項
件 名	令和元年度地域力向上事業「市民提案による住みよい地域づくり助成事業」について
事業の概要 (背景、経緯、 現状、課題等)	地域力向上事業は、多様な主体が対等な立場に立ち、相互に活躍する取り組みを通じて住みよい地域社会を実現するため、区民の参加と協働により区の特性を活かした事業や課題を解決する事業。 ○市民提案による住みよい地域づくり助成事業 団体の提案に基づき、市が公益上の必要を認め、団体が主体的に取り組む事業に対し市から補助金を交付することで、効果が期待できる事業
対象の区協議会	天竜区協議会
内 容	・広報はままつ、市HPなどで広く募集している「令和元年度地域力向上事業助成事業」に、1件の応募があった。 ・これについて、行政推進会議の審査を経て、1件の採用候補事業を選定した。 ・採用候補とした事業について、天竜区区協議会のご意見をうかがうもの。 提案数 1 件 採用候補とした事業 1 件
備 考 (答申・協議結果を得たい時期、今後の予定など)	・区協議会の意見を参考に、後日、区長が採用する事業を決定。
担当課	天竜区区振興課

令和元年度 地域力向上事業

市民提案による住みよい地域づくり助成事業
(追加募集分)

事業提案書

令和2年1月29日

天竜区協議会

令和元年度 地域力向上事業
「市民提案による住みよい地域づくり助成事業」

No.	事業名	提案者 (担当課)	区分 補助率	概算事業費 (円)	交付希望額 (円)
	事業の目的		事業の概要		
	行政推進会議意見（実施要綱の該当要件）		採用の可否	補助限度額（円）	

1	天龍の翔～舞台創作・発表体験事業	「龍水の都」文化体験プログラム実行委員会 (まちづくり推進課)	新規 50%以内	1,134,673	567,000
	天竜区の次世代を担う子どもたちが舞台芸術の創作を手掛け、これからの社会に必要な、創造的思考力、コミュニケーション能力、行動力、知識の活用などを育成することを目的とする。		ダンス・ミュージカルなどの創作・公演活動を、子どもたちが自ら行うことにより、創造的思考力、コミュニケーション能力、行動力、知識の活用などを育成する。 ① 子どもたちによるダンス・ミュージカルプログラムの創作 ② 3/27（金）指導者によるワークショップ ③ 3/28（土）天竜壬生ホールにおいて創作したダンス・ミュージカルなどの発表公演		
	【実施要綱第3条（4）に該当】 提案団体は、地域の歴史や自然・文化に着目したミュージカル活動を通じて、子供たちの豊かな人格形成、郷土の歴史や文化の継承に寄与しており、実績も十分である。 このことから、地域力向上事業を行う団体として十分に適しているといえる。 提案事業は、舞台芸術を通して子どもたちの創造的思考力、コミュニケーション能力、行動力、知識の活用などを育成するものであり、将来にわたる天竜区の文化振興や若い世代における新たな発想の文化的なまちづくりが期待できる。		採用が適当である	567,000	



令和元年12月1日

（あて先）浜松市長

所在地

団体の名称 「龍水の都」文化体験プログラム実行委員会

代表者氏名 大角 夫美子

連絡先 Tel

次のとおり、事業を提案します。

事業名	天龍の翔～舞台創作・発表体験事業
実施時期	令和2年2月2日（日） ～ 令和2年3月30日（月）
実施場所	天竜壬生ホール
概算事業費	1, 134, 673円
参加予定人数	参加者：80名程度（募集） 観客400名
事業の目的	本事業は、天竜区の次世代を担う子どもたちが舞台芸術の創作を手掛け、これからの社会に必要な、創造的思考力、コミュニケーション能力、行動力、知識の活用能力などを育成することを目的とする。
事業の内容 （事業の対象や手法などを具体的に記入）	子どもたちが、舞台芸術を自ら考え、自ら発表することが出来るようになるため、指導者によるワークショップを開催する。また、成果発表公演では、プロのアーティストと共演し演技等の指導を受ける。 子どもたちは、学校の枠を超えて色々な人とのかかわりの中で舞台を創り上げることにより、創造的に物事を思考し活用する力を身につける。また、一つの舞台を作るために必要な意思疎通などのコミュニケーション能力を高めそれを創作行動に移せる力などを学ぶ。それにより、天竜区の子どもたちが文化を通して社会・世界に羽ばたくきっかけづくりを行う。 ●スケジュール ・募集・創作・指導（令和2年2月） ダンス・ミュージカルなど、4チーム（各チーム20人程度）を構成し各30分間のプログラムの創作を行う。 ・指導（令和2年3月） 各チームで創作した30分間のプログラムを検証し、プロの演技指導を受ける。指導者は、チームとともに発表公演を行う。 公演日：令和2年3月28日（土）
事業効果	①AI時代に必要な創造的に物事を思考する人材の育成ができる。 ②次世代を担う子どもたちの豊かな心の形成を図ることができる。 ③子どもたちを育成することにより、天竜区の地域文化の振興を図ることができる。
備考	

裏面に続く

＜事業提案にあたっての確認事項＞

提案を行う事業について、該当する□にチェックを入れてください。

☐	政治、宗教、選挙活動又は営利を目的とする事業ではありません。
☐	暴力団（暴力団員による不当な行為の防止等に関する法律（平成3年法律第77号）第2条第2号に規定する暴力団をいう。）、暴力団員等（同条第6号に規定する暴力団員又は同号に規定する暴力団員でなくなった日から5年を経過しない者をいう。）及び暴力団員等と密接な関係を有する者並びにこれらの者のいずれかが、団体の役員等（無限責任社員、取締役、執行役若しくは監査役又はこれらに準じるべき者、支配人及び清算人をいう。）ではありません。
☐	公序良俗に反する事業ではありません。
☒	浜松市の他の補助金等の支援を受ける見込みは ☐ ありません ☐ あります（補助金等名称： ）
☒	国、他の地方公共団体又は浜松市の外郭団体から別に補助金等の公的支援を受ける見込みは ☐ ありません ☐ あります（補助金等名称： ）
☐	施設整備など後年度に維持管理経費が生じる事業ではありません。
☒	同様の提案を他区に行って ☐ いません ☐ います（提案を行った区： 区 事業名称： ）
☒	給与所得者を雇用する事業者ですか。 ☐ はい⇒市民税・県民税特別徴収義務者指定通知書を併せて提出してください。 ☒ いいえ

第2号様式(第6条関係)

収支予算書

1 収入の部

単位:円

区分	予算額	経費内訳(単価・数量)
補助金	567,000	地域力向上事業 (市民提案による住みよい地域づくり事業費補助金)
計	1,134,673	

2 支出の部

単位:円

区分	予算額	経費内訳(単価・数量)
報償費	311,836	◆司会料 @22,274円×1人×1日=22,274円 ◆創作指導料 @22,274円×2人×2日=89,096円(現地) @33,411円×3人×2日=200,466円(東京)
旅費	52,320	◆指導者旅費実費(東京) 17,440円(往復)×3人×1回=52,320円(東京)
需用費	消費品	◆教材費 @550円×80人×1稿=44,000円:脚本等
	印刷製本費	◆チラシ印刷 @16円×3,000枚×1.1=52,800円
委託料	496,717	◆舞台製作費 一式=484,000円 ◆駐車場委託料 @942円×4.5h×3人=12,717円
使用料及び賃借料	177,000	◆施設使用料 ・壬生ホール施設使用料 65,000円(3月27.28日) ・壬生ホール附帯設備費 70,000円(3月27.28日) ◆機材等使用料 @21,000円×1式×2日=42,000円:E.ピアノ
計	1,134,673	

団体の概要書

団体名	「龍水の都」文化体験プログラム実行委員会		
事務所の所在地	〒 [REDACTED] (専用事務所 ・ <u>住居兼用</u> ・ その他)		
	電 話	[REDACTED]	FAX
	ホームページ		
代表者氏名	大角 夫美子		
担当者連絡先	氏 名	大角 夫美子	
	電 話	[REDACTED]	
	F A X		
	Eメール		
設立年月日	平成14年7月22日		
会員数	95名（平成31年4月1日現在）※出演団員60名含む		
団体の目的	地域の特色と人材を活かした数々のミュージカルを市民協働により創作・発表をして、子どもたちの豊かな心の形成づくりに努めるとともに、自然と人間の共生、生命の重さ、夢を抱くことの素晴らしさ、ものづくりの大切さ、故郷や家族のありがたさ等を伝えることを目的とする。（「龍水の都」文化体験プログラム実行委員会規定より）		
主な活動内容	① 活動概要 地域の特色と人材を活かした数々のミュージカル・ダンスを市民協働により創作・発表し、子どもたちの豊かな心の形成づくりに努めている。 また、成果発表を平成15年度から令和元年度までに45公演を実施し、自然と人間の共生、生命の重さ、常に夢を抱くことの素晴らしさ、ものづくりの大切さ、故郷や家族のありがたさ等を地域の人たちに伝えている。 ② 活動内容 地域の特色ある自然や偉人を活かし、平成15・16年度、第1回森林のまち童話大賞「机のなかの竜の森林」、平成17・18年度、ミュージカル「本田宗一郎物語」及びコンテンポラリーダンス「龍水の都」、平成19・20年度、「秋野不矩物語」及びコンテンポラリーダンス「亜細亜」、平成21年度、第3回森林のまち童話大賞「森のてんぐ屋さん」、平成24年度、第4回森林のまち童話大賞「かさこそ森の気取りやキツネ」、平成27年度、第5回森林のまち童話大賞「森のたね」、令和元年度、第6回森林のまち童話大賞「おばあさんの森林」など数々のミュージカル・ダンスを市民協働で創作・発表してきた。		

	また、地域の木材を利用した手づくりバイオリン・和太鼓の制作などの体験プログラムも実施してきた。 ミュージカル「森のてんぐ屋さん」の発表については、平成21年11月「浜松モザイカルチャー世界博2009」、平成22年2月「都市(マ)×森林(リ)=∞(無限大)シンポジウム」、平成22年11月「第3回国際ユニヴァーサルデザイン会議2010 in はままつ」、「行政書士会60周年記念事業 in 静岡」等で公演をしてきた。また、平成30年12月にも天竜壬生ホールの指定事業として「MIBU ワークショップ発表公演 Vol. 16」の中で同ミュージカルが再演される。ミュージカルのテーマである、「知ろう・伝えよう、森とともに生きるすべを」ミュージカルの歌詞等に織り込み、「森の大切さ」や「森の恵み」(森林の国土保全、水源かん養)等を子どもたちに伝え、人が自然と共生する社会の実現、森林や林業への関心を深める活動をしている。 平成27年度から、「芸術・文化で人づくり、そして未来へツナグ事業」として、浜松市出身の指導者を招聘し、天竜区の次世代を担う子どもたちとの共演や指導者の演技を鑑賞することで、地域文化を未来へ繋ぐ活動をしてきた。 平成28年度には、「地域イベント・プログラム創作コンテスト事業」として、芸術・文化活動により地域の観光・環境・コミュニティなど幅広い分野において様々な行政効果を発揮させるイベント・プログラムの創作や、「ご当地PR大使育成事業」では、当実行委員会のメンバー等で、「ご当地PR大使」を結成し、天竜区の森林・川の大切さを多くの人にPRするためソーシャルメディアに掲載し、多くの人に情報発信するなど新たな試みをしている。 平成29年度には、「森林の童話」サウンド・アート創作体験事業として、森林をテーマとした、異世代参加型のアート作品の創作・展示と異世代によるミュージカル・ダンス作品の創作・公演を実施した。それにより、子どもたちの人材育成、成人・高齢者の生きがいの創出、幅広い世代間の交流の拡大を図るとともに、天竜区の自然環境の魅力を下流域へ文化・芸術とともに発信した。また、サウンドとアートのコラボ・イベントによる相乗効果の可能性を探ることができた。 平成30年度にはミュージカル「森林は未来への贈り物」創作体験事業として、天竜区の地域資源である森林を未来に伝えるため、ミュージカル「おばあさんの森」を子どもたちとともに市民協働で創作し、平成31年3月29日の「第6回浜松市森林のまち童話大賞」表彰式に、公演を開催するとともに、ソーシャルメディアへ動画を同時配信し、多くの人に森林や林業への関心を深めた。 特に、元気な森林を未来に引き継ぐため、都市と森が環境・経済的に一体となって森林を守る共通意識をもてるストーリーとした。 令和元年9月23日(月・祝)には、アクティシティ浜松大ホールにて、「第6回浜松市森林のまち童話大賞」大賞作品をミュージカルした「おばあさんの森」の完結編を創作し、発表した。 なお、平成23年度に、「龍水の都」文化体験プログラム実行委員会は、子ども・若者を育成支援する活動等に取り組み顕著な功績があったとして、内閣府から「チャイルド・ユースサポート章」を受章した。また、当事業のミュージカル・ダンスの指導者は、「浜松市教育文化奨励賞」を受賞、平成25年度には、地域で優れた文化活動を行っているとして公益財団法人静岡県文化財団から「第27回地域文化活動賞」を受賞、平成29年度には、地域で優れた芸術・文化を支援したとして、公益財団法人静岡新聞・静岡放送文化福祉事業団から「第7回ふるさと貢献賞」を受賞した。
--	---

【資料 4】

第 9 号様式

区 協 議 会

区 分	☐ 諮問事項 ☒ 協議事項 ☐ 報告事項																																											
件 名	天竜区協議会新委員推薦案について																																											
事業の概要 (背景、経緯、 現状、課題等)	現在の天竜区協議会委員の任期が令和 2 年 3 月 31 日で満了するため、天竜区協議会推薦会において同年 4 月 1 日からの新委員について推薦案を策定した。 1. 第 1 回推薦会（令和元年 10 月 17 日開催） (1) 公募委員募集要項、選考要領の決定 2. 第 2 回推薦会（令和元年 11 月 26 日開催） (1) 区協議会委員を推薦する公共的団体等の選定案の策定 3. 第 3 回推薦会（令和 2 年 1 月 10 日開催） (1) 公募委員の選考（小論文による審査） (2) 直接指名委員の選考 (3) 区協議会委員を推薦する公共的団体等の選定案の策定																																											
対象の区協議会	天竜区協議会																																											
内 容	推薦会で策定した推薦案について承認をお願いします。 公共的団体等の選定案 9 団体 23 人、公募 1 人、直接指名 1 人 <table border="1"> <tr> <td>地域住民組織</td><td>天竜区自治会連合会</td><td>15 人</td></tr> <tr> <td rowspan="2">商工・観光業</td><td>天竜商工会</td><td>1 人</td></tr> <tr> <td>天竜区観光協会</td><td>1 人</td></tr> <tr> <td>林業</td><td>浜松地域森林組合協議会</td><td>1 人</td></tr> <tr> <td>農業</td><td>遠州中央農業協同組合</td><td>1 人</td></tr> <tr> <td rowspan="2">福祉</td><td>天竜区地区社会福祉協議会連絡会</td><td>1 人</td></tr> <tr> <td>天竜区更生保護女性会</td><td>1 人</td></tr> <tr> <td>スポーツ</td><td>浜松市体育協会天竜支部</td><td>1 人</td></tr> <tr> <td>文化芸術</td><td>天竜文化協会</td><td>1 人</td></tr> <tr> <td colspan="2">小 計</td><td>23 人</td></tr> <tr> <td>公募委員</td><td>小橋 志穂</td><td>春野町宮川</td><td>1 人</td></tr> <tr> <td>直接指名委員</td><td>土田 哲也</td><td>二俣町二俣</td><td>1 人</td></tr> <tr> <td colspan="2">合 計</td><td>25 人</td></tr> </table>					地域住民組織	天竜区自治会連合会	15 人	商工・観光業	天竜商工会	1 人	天竜区観光協会	1 人	林業	浜松地域森林組合協議会	1 人	農業	遠州中央農業協同組合	1 人	福祉	天竜区地区社会福祉協議会連絡会	1 人	天竜区更生保護女性会	1 人	スポーツ	浜松市体育協会天竜支部	1 人	文化芸術	天竜文化協会	1 人	小 計		23 人	公募委員	小橋 志穂	春野町宮川	1 人	直接指名委員	土田 哲也	二俣町二俣	1 人	合 計		25 人
地域住民組織	天竜区自治会連合会	15 人																																										
商工・観光業	天竜商工会	1 人																																										
	天竜区観光協会	1 人																																										
林業	浜松地域森林組合協議会	1 人																																										
農業	遠州中央農業協同組合	1 人																																										
福祉	天竜区地区社会福祉協議会連絡会	1 人																																										
	天竜区更生保護女性会	1 人																																										
スポーツ	浜松市体育協会天竜支部	1 人																																										
文化芸術	天竜文化協会	1 人																																										
小 計		23 人																																										
公募委員	小橋 志穂	春野町宮川	1 人																																									
直接指名委員	土田 哲也	二俣町二俣	1 人																																									
合 計		25 人																																										
備 考 (答申・協議結果を得たい 時期、今後の予定など)																																												
担当課	天竜区協議会事務局 (天竜区区振興課)	担当者	竹本 貴宣	電話	922-0013																																							